ふれあい

Fureai

JA壱岐市

4

No.640
2019. APRIL

check!!

野菜市況情報はコチラ

JA壱岐市 公式LINE

表紙説明は P12

歴代新規就農者

対×談

ＪＡ壱岐市が平成15年度から取り組んでいる新規就農者支援事業の出身者による座談会も今回で３回目となります。今回はそれぞれ業種の違う３人の生産者に集まっていただきました。市山隆之さん（44＝平成21年度研修受講）はいちご農家で、昨年の反収が県下２位を記録。現在はいちご部会の部会長を務めておられます。永田勇さん（47＝平成26年度研修受講）はアスパラガス農家で、その傍ら繁殖牛の生産も手掛けています。松本富雄さん（45＝平成27年度研修受講）は繁殖牛30頭を飼育しています。３人はともに他の職業から農業に転向された〝脱サラ〟組で、30～40歳代になってからのほぼ初めての農業体験に、戸惑いや苦労よりも、大きな喜びを感じていることを語ってくれました。

サラリーマンとして安定した職業に就いていた皆さんが、30～40歳を過ぎてから農業を始めようと決意されたきっかけは何だったのでしょうか。

永田：私は壱岐島内で酒販関係の仕事を20数年間やってきました。仕事そのものに不満があったわけではなかったのですが、60歳まで勤め上げたとしても、その後の人生はまだ長く続きます。一生できる仕事として農業を選びました。

新規就農者支援事業は45歳の年齢制限があったので急がなければいけないと思い、何も準備はしないで申し込みました。アスパラはそれまで食べたこともなく、アスパラは茎に成るものだと思っていたほどです（笑）。壱岐で栽培していることもほぼ知らず、まったくのど素人でした。

永田　勇 さん（47）

母親がたんぼをやっていましたが、施設園芸はもちろん初体験で、ゼロからのスタートというよりもマイナスからのスタートのようなものでした。しかし、いろいろな皆様との出会いがあり、大変感謝しています。

松本：私は郷ノ浦町漁協で23年間勤めていました。1つの仕事で20年間務めたら、第2の人生を送りたいと思っており、38歳ぐらいから農業への転職を考えていたのですが、引き留められていたこともあって、数年待って41歳の時に研修を受けました。

アスパラをやろうか、牛をやろうか迷ったのですが、私の小学6年の時に亡くなった祖父が牛をやっていたので、それなら牛にしようかと。そんな感じで始めました。

松本　富雄 さん（45）

市山：35歳まで福岡で電気関係の仕事をしていました。でも米国のサブプライムローン問題やリーマンショックなどの金融破たんで仕事が少なくなってしまい、どうしようか悩んでいました。また電気関係の仕事も、50歳、60歳になって天井裏の敷設工事などは厳しいだろうと感じていました。

実家はいちご農家をしていて、それを継ぐのが嫌で福岡に出て行ったのですが、壱岐で何か仕事がないかなと思って実家に電話をしたら、新規就農者の研修まですっかりと準備をされてしまっていて、面接を受けたら受かってしまったのです。兄は「家業は継がないけれど家は継ぐ」と言っているので、私は「家は継がないけれど家業は継ぐ」という気持ちで、いちごを始めることになりました。

市山さんは研修終了後からわずか9年で、いちご部会の部会長、反収も県下2位と素晴らしい成績を残されていますね。最初は継ぐのが嫌だったいちご農家の仕事ですが、いまでは好きになっていますか。短期間にこれだけの成績を挙げられた要因は何でしょうか。

市山：昔は農業はきつい仕事だと思っていましたが、いま考えると、年をとって体力が衰えたら、電気関係の工事の仕事はもっときついと思うようになりました。そう考えると、農家には定年退職がないし、やり方次第では幅を広げていくことも出来ると思うようになり、腹をくくり、やる気が出てきました。

9年間を経て、この「やる気」が反収につながったのだと思っています。成功している人のまねをすれば、近い数字にはなりますが、いちご栽培はまだ解明されていないことが多くて、多くの人と話し合いながら勉強していけば、どんどんと成績を伸ばしていくことが出来るのです。

まずは人と話すことが肝心で、そこから自分で確かめていく試行錯誤の作業が、いちごの奥深

市山　隆之 さん（44）

さを感じられて楽しくて仕方がありません。

永田さんの就農してからの4年間は順調でしたか。

永田：地域の人たちがいろいろと気にかけてくれますし、アスパラ部会もすごくまとまりが良く、地域で農業をしている同級生もいろいろと助けてくれる。感謝の気持ちで一杯です。

まったくの素人で設備もなく、マイナスからのスタート。アスパラは株が成長するまでの2年間は無収入になるので厳しかったことは確かですが、研修期間は月10万円の補助があり、2年目は研修先の農家さんが「もしよかったらうちでアルバイトをしませんか。」と優しく声をかけて頂いたり、日々自分のハウスに足を運んで頂いたり大変感謝しています。

まだまだ毎日が勉強で、失敗することもありますが、農業を絶対やめないという強い気持ちを持って日々精進したいと思っています。

松本さんはまだ就農して3年ですが、何か苦労している部分はありますか。

松本：牛舎を地区外（初山地区）に建設したので、地域と面識のない中でスタートしたことで不安がありましたが、地区の人たちがとても協力的だったので助かりました。

繁殖雌牛を30頭導入して、その償還が平成33～35年にあるのでプレッシャーはありますが、子牛価格が高値で推移しているので、このまま続いてくれれば何とかなるのかなとは思っています。ただ、メスと去勢でかなり価格差があるので、出産の時にはいつもオスが産まれることを願っています。繁殖雌牛の導入も、もう1～2年早かったら価格が上がる前に導入できたのになあ、とは思いますが、こればかりは仕方がありません。

飼養管理は、指導員の方、研修先の農家、CBSなどに指導を仰ぎながら、独自の方法も試しています。自分なりには順調なのかなとは思っています。

サラリーマンをしていた人から見ると、農家の仕事はきつい印象を持っていたのではないかと思いますが、実際にやられてみてその印象は変わりましたか。

市山：しんどいということはありませんね。以前の仕事と比べたら、精神的にとにかく楽になりました。人に使われるよりも自営が合っていたのかもしれません。昔の仕事にはもう戻りたくないですね。

いちごの仕事は、子どもを育てていくようなもので、手をかけるほど良いものが出来て、それが返ってきてくれるものだと日々感じられるようになってきました。

永田：楽しくやらせて頂いて、毎日、充実していますね。部会の皆さんも勉強熱心で、本当に感心させられます。唯一の不安は、JAさんからの請求書が怖いくらいですかね（笑）。

農業は本当におもしろいです。農業の可能性は無限大と思っています。大変やりがいのある仕事だと思います。

松本：楽しいですよ。朝6時に牛舎の扉を開けて、牛たちがよく寝ていると安心する。「大丈夫やね」と声をかけて、飼料をよく食べてくれるとまた安心して話しかける。そんな毎日の観察が本当に楽しいです。

生き物は毎日見ていると、何を言っているの

か感じ取れるようになってくる。病気などを見逃すことがないように、寄り添って生活しています。

セリは子牛たちにとって旅立ちの日ですから、悲しみというよりも、「頑張って大きくなれよ」と温かい視線で見送っています。

皆さんの今後の目標や克服すべき課題は何ですか。

市山：いまは「ゆめのか」を栽培していて、まだ壱岐に入ってきて4年という新しい品種ですが、とても優秀な品種で、大玉で収量も多い。有人国境離島法の施行で輸送費、燃料費が軽減されたのも追い風になっています。仲卸の業者も壱岐をバックアップしてくれています。その信用に応えられるように、良い作物を作っていくことが農家に課せられた課題です。

いちごは同じ品種であっても栽培する土地や輸送時間などによって栽培管理が違います。求められるものを作っていく必要があります。

ブランド化や6次産業化も考えたことはありますが、ブランド化をするためには部会内で質を揃えなければならず、いちご一本でやっている人が少ない壱岐では難しい面があります。

6次産業化にはそれなりの量、ロットが必要になります。観光客にいちごを提供すると言っても、いちごは観光シーズンの夏場には収穫できないので難しいですね。専門的に提案をしてくださる人がいれば、話は聞きたいと思っています。

いま部会の平均年齢が68歳と高齢化していて、若手と呼べる人は3人程度しかいません。新規就農者支援などでーターン、Uターンで若い人が入ってこられる環境は整ってきています。不要になったハウスを活用すれば、数十万円の資金でも始めることができます。若い人に入ってきてもらいたいですね。

永田：確かに6次産業化というのは、アスパラでもなかなか発想が難しいです。いまは目の前のことを一生懸命にやっていくだけです。日本一に選ばれた壱岐のアスパラは、本当に美味いです。壱岐牛の堆肥を使用することで、甘みが違います。

この日本一のアスパラをもっと多くの人に知ってもらい、日本中に広げていきたいと思っています。

松本：繁殖牛導入資金の償還が終わったら、いまの30頭を、もう1つ牛舎を建てて、60頭まで増やしたいですね。

私の牛舎がある初山地区に、新たに3～4軒の若い人が入ってきて、若手で組合を作ったり、共同でサイレージ（青刈り牧草を発酵させたもの）を作ったりして、横のつながりを重要視しながらみんなで助け合いながらやっていければいいなと思っています。

三元交配などももっと研究して、飼養管理や運動も勉強して、260日で340㌔という理想に近づけていきたいと考えています。

私自身は肥育まで手を出そうとは思っていませんが、17歳になる息子がやりたいと言っています。獣医師か人工授精師の資格を取って、肥育も含めて跡継ぎになってくれれば、これほど嬉しいことはありません。

壱岐の繁殖農家は確かに高齢化が進んでいますが、1軒1軒の規模が大きくなっていますので、6千頭回復はすぐに実現できると思っていますし、輸入の和牛が入ってきても絶対に負けないレベルにあると思っています。

市山：いちごも負けませんよ。竹チップ、納豆菌、ぼかし肥料などで培養土、肥料の改良を行い、自分で菌の培養も行って、収量を上げるように取り組んでいます。いちご農家は研究者のようなものです。

永田：アスパラも工夫して反収をさらに上げて「明日はパラダイス（略してアスパラ）」となるように頑張っていきます。

冬季畜産講習会

更に良質な子牛の生産・販売目指し 畜産講習会で技術を学ぶ

当JAは3月5日～8日にかけて、良質な子牛生産と安定した畜産経営を目指す事を目的に、管内の繁殖農家を対象とし冬季畜産講習会を開きました。

はじめに畜産部の寺尾幸博部長が情勢報告を行い、繁殖牛飼養頭数7，000頭への早期回復を目指す中、平成30年12月末で繁殖牛飼養頭数6，020頭（前年より101頭増）となり6年ぶりに6，000頭台に回復した事や平成30年全国子牛市場ランキングの平均価格部門で全国5位となった事、2月子牛市での上場頭数が5年ぶりに800頭を超えた事を報告しました。その後、講習会では飼養管理等に関する技術講習が行われ、飼料の与え方や発育状況を見極めた出荷のタイミング、枝肉成績から見た系統の構成などを学びました。

寺尾部長は、「繁殖農家の皆さんへ様々な情報を提供する事により、更に付加価値のついた生産・販売が出来るように努めていきたい。」と話しました。

多くの繁殖農家が参加した畜産講習会

壱岐家畜市場

「壱岐家畜市場」全国の子牛市場で第5位を記録

壱岐家畜市場は、日本農業新聞が平成30年の子牛市取引結果をまとめたランキング表（同紙平成31年2月20日掲載）の平均価格部門で、前年（7位）からランキングを上げ全国5位となりました。

この実績は、長崎和牛のブランドを誇る県下でも1位の実績となっています。

本年1、2位を独占したのは、兵庫県の淡路家畜市場、但馬家畜市場です。神戸牛の輸出が好調でブランド力が高まり引き合いが強かったためです。

平成30年　黒毛和種の市場取引価格（上位15市場）

順位	前年順位	都道府県	市場名	平均価格(円)	前年比増減率(%)
1	1	兵庫	淡路家畜市場	1,035,854	17.1
2	2	兵庫	但馬家畜市場	1,027,822	17.0
3	3	鹿児島	薩摩中央家畜市場	870,252	0.1
4	5	鳥取	鳥取県中央家畜市場	866,301	4.7
5	7	長崎	壱岐家畜市場	811,894	△1.7
6	8	鹿児島	曽於中央家畜市場	809,000	△2.0
7	4	鹿児島	姶良中央家畜市場	808,334	△3.0
8	9	鹿児島	肝属中央家畜市場	790,255	△3.8
9	6	岐阜	飛騨家畜流通センター	788,848	△4.6
10	11	宮崎	南那珂地域家畜市場	785,039	△3.8
11	12	栃木	矢板家畜市場	783,111	△4.0
12	10	長崎	五島家畜市場	780,927	△4.9
13	29	鹿児島	種子島家畜市場	780,845	△1.1
14	20	宮崎	延岡家畜市場	779,845	△3.0
15	23	鹿児島	沖永良部家畜市場	779,144	△2.3

※取引頭数が1,000頭以上の市場が対象。△はマイナス。
平均価格は8％税込

第17回　壱岐牛枝肉共励会

上物率100%の好結果を残す

当 JA は３月５日、福岡県福岡市の福岡食肉市場で「第 17 回壱岐牛枝肉共励会」を開催しました。共励会には去勢 15 頭、雌８頭の全 23 頭が出品され、当 JA 肥育センターの出品牛が金賞に選ばれました。

肥育センターの出品牛は、父が隆之国、２代祖が百合茂、３代祖が安福久の去勢で、枝肉重量 542.5㌔、ロース芯面積 87㎠、バラ厚 10.6㌢、皮下脂肪 3.2㌢、枝肉歩留 78.0％、BMS ナンバー12番の内容で、A－５に格付けされ１㌔当たり 3,116 円の高値で落札されました。出品牛全体では平均枝肉単価 2,528 円、４等級以上の上物率は 100％の好結果となりました。

同 JA 畜産部寺尾幸博部長は「日々、生産者の皆様が研鑽を積んでこられた結果となった。今後は、更に求められる上物の安定供給に努めたい。」と話しました。

表彰を受ける肥育センター　山本センター長

第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

図画部門で盈科小学校の牧山実央さんが全国入賞！

JA グループが主催する第 43 回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールで盈科小学校５年生（平成 31 年２月時）牧山実央さんの図画作品が全国入賞（優秀賞）しました。

このコンクールには、全国の小・中学校から作文 52,812 点、図画 65,778 点の応募がありました。牧山さんは「田植えをするのは難しい、それを絵に表現するのも難しかったです。」と話しました。

春芽平均反収1㌧を目標に 壱岐産アスパラガス出荷開始

目揃えを行う部会員ら

管内では、1月30日より春芽アスパラガスの出荷が始まっています。アスパラガス部会は、12年連続で10㌶収量県下第1位を達成しており、春芽平均反収1㌧、年間平均反収3㌧を目標に出荷を行っています。

今年産は、74人が13.7㌶で栽培。東京を中心に大阪、福岡の市場に出荷を行い、3月中旬～下旬に出荷ピークを迎える見込みです。土壌分析による施肥診断の実施や個別の栽培診断書に基づいた実績の分析と改善提案を行い、各生産者の圃場に応じた指導に力を入れています。

出荷開始に伴い、2月19日、同部会は芦辺町の壱岐家畜市場で部会員と関係者約70人参加の下、出荷目揃会を開催しました。農産園芸課の松嶋新指導員が今年産の生産・販売対策などを説明し、目揃えで出荷規格の確認を行いました。

松嶋指導員は、「昨秋からの養分転流は良好で、いい滑り出しで出荷がスタートしている。今年こそは部会目標である平均反収3㌧を実現するため、まずは春芽1㌧を目指し栽培指導に尽力していきたい。」と話しました。

新旧本部役員の皆さん

来年度も 部員の声を取り入れ 魅力ある活動を展開する

女性部は2月20日、本所会議室で第55回女性部通常総会を開き、平成30年度の活動内容を振り返り、31年度も魅力的な活動の展開と部員拡大に努めていくことを決めました。

30年度は、壱岐市からは初めてとなるJA全国女性大会への参加やクッキングフェスタの初開催に加え、恒例の親睦レク大会やJAフェスタへの参加協力、カルチャースクールの開講など様々な活動を行いました。

総会では、役員の一部改選が行われフレッシュミズ部長に永田英美さん（箱崎）、副部長に出 真由さん（柳田）が選ばれました。その後JA事業・女性部事業に大きく貢献した地区へ表彰が行われました。

座談会で自己改革の実践状況を報告

当JAは2月6日から15日に、管内全地区（9会場）で営農座談会を実施しました。座談会は営農振興を目的に毎年開催しており、多くの組合員が参加しました。

座談会では、営農部門と畜産部門で担当職員が説明を行い、営農部門では平成30年水稲の品種毎実績報告に合わせて『つや姫』への作付拡大や施設園芸と露地野菜の各品目毎の特徴紹介、水田フル活用へ向けた実践状況として高菜栽培の実証などを報告しました。

多くの組合員が参加した座談会

29の集落営農法人が連携強化と経営発展への取り組みを確認

多くの関係機関役職員が出席した通常総会

壱岐集落営農法人連絡協議会（山川輝光会長）は２月19日、ビューホテル壱岐で第３回通常総会を開催し、関係機関役職員含め約70名が出席しました。

同協議会は平成28年５月に集落営農法人間の連携強化と相互研鑽を目的に発足し、30年度中には新たに２法人が加入し、現在29法人で構成されています。

総会では、31年度の事業計画として中堅人材育成や女性の参画促進に向けた研修会の開催を組み込んだ事業計画を決定しました。

また、30年産から取り組んでいる優良表彰では、６部門（品目ごと）で10㌶収量の上位各２法人へ協議会長賞を、特別表彰として今年度の長崎県農林業大賞で知事賞を受賞した（農）池田仲下へJA壱岐市組合長賞が贈られました。

同協議会においては、集落営農法人が地域農業の担い手としての役割を十分に果たしていく為に、会員法人の経営発展に向けた支援や連携強化に向けた今後一層の展開が期待されています。

笑いで溢れたバスツアー

旅行センターは３月３日、特別企画の『壱岐の島笑いの１日バスツアー』を実施し、壱岐からは落語鑑賞含め約200人、福岡や長崎西海から約240人が参加しました。

ツアーでは、島内有名観光スポットの小島神社やアグリプラザ四季菜館に立寄りました。アグリプラザ四季菜館では、壱岐牛のヒレ肉と春芽アスパラガスの試食が行われ、美味しいと大人気でした。

壱岐の島ホールでは、林家正蔵さんの落語鑑賞や女性部大正琴教室の演奏会が行われました。落語鑑賞では、正蔵さんの面白いエピソード話や本格的な古典落語が披露され会場からは笑いが溢れました。

ツアーの参加者は、「ツアー全体が楽しい内容で企画名通り笑いの１日を過ごすことができました。」と笑顔で話しました。

大好評だった壱岐牛・アスパラ試食会

笑いを生んだ正蔵さんの落語

多くの親子が参加したアンパンマン交通安全キャラバン

アンパンマンと一緒に交通ルールやマナーを学ぶ

当JAは３月３日、芦辺町の多目的集出荷場で親子約900人参加の下、JA共済アンパンマン交通安全キャラバンを開催しました。JA共済事業では、組合員・地域住民の方が健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりを目指す取り組みとして、交通事故対策など社会に貢献する活動を展開しています。イベントを通し、交通安全教育を身近に感じてもらう事で正しい交通ルールやマナーを身につける事が目的です。

交通安全キャラバンでは、交通安全教育を身近に感じてもらうため、子どもに大人気のアンパンマンと一緒にゲームやダンスを交えながら交通ルールやマナーを伝えました。

大麦

ポイント　カラスノエンドウの抜き取りをお願いします。

〈管理作業のポイント〉
【防除】赤かび病防除（出穂後に２回）を確実に実施して下さい。＊薬剤、時期については３月号参照
【排水対策】排水溝の確認・整備を再度実施し、良品質麦の生産に努めましょう。
【雑草対策】圃場周囲から圃場内へ雑草が侵入しているところが散見されます。特にカラスノエンドウ種子が混入すると調製段階での除去が難しいので、混入が著しい場合は受入れ出来ない場合があります。必ず収穫前までに抜き取り作業を実施して下さい。

（担当：農産園芸課　下條）

水稲

ポイント　適期の栽培管理をお願いします。

平成 31 年産米出荷目標　100,000 袋の出荷に向け、収量アップに取り組みましょう。
〈移植後の管理〉
コシヒカリの移植適期は４月 20 日～ 25 日頃です。
つや姫の移植適期は４月 24 日～ 30 日頃です（水温 14℃以上が目安）。
　⇒移植後、活着までは深水管理とし、活着後は浅水管理で分けつを促して下さい。
除草剤は散布後７日間は止水し、落水・かけ流しはしないで下さい。
　⇒田面が露出すると除草成分が分解され、効果が落ちるので、水持ちの良い圃場づくり、補水に努めて下さい。
＊ホタルイ（ユ）多発田については、JA 米栽培暦を参照下さい。
＊育苗管理についてはふれあい３月号参照

（担当：農産園芸課　下條）

平成 29 年産　JA 米の精算価格のお知らせ

平成 29 年産の精算価格が決定しましたのでお知らせいたします。

品種名	栽培区分	規格	精算単価
つ　や　姫	特　栽　米	30kg 玄米	7,595 円
コシヒカリ	コンバイン	30kg 玄米	7,370 円
	掛 干 し 米	30kg 玄米	7,520 円
に こ ま る	コンバイン	30kg 玄米	7,375 円
	掛 干 し 米	30kg 玄米	7,525 円
ヒノヒカリ	掛 干 し 米	30kg 玄米	7,476 円

※上記金額は、特別栽培米加算金 400 円、掛干し米加算金 150 円を含みます。

平成 30 年産　JA 米の精算価格のお知らせ

平成 30 年産米より年度内精算へ変更となりました。

品種名	栽培区分	規格	精算単価
つ　や　姫	特　栽　米	30kg 玄米	7,925 円
コシヒカリ	コンバイン	30kg 玄米	7,397 円
	掛 干 し 米	30kg 玄米	7,547 円
に こ ま る	コンバイン	30kg 玄米	7,501 円
	掛 干 し 米	30kg 玄米	7,651 円
ヒノヒカリ	掛 干 し 米	30kg 玄米	6,920 円

※上記金額は、特別栽培米加算金 400 円、掛干し米加算金 150 円を含みます。
平成 31 年産の作付振興及び JA 全量出荷へご協力お願いいたします。

スナップエンドウ

ポイント　１、２月の寒さにより生育が遅れています。
暖かくなり生育が進むので、適期防除に努めましょう。

〈管理作業のポイント〉
①開花期以降は乾燥しないように適宜灌水しましょう（畦間灌水可）。
②収穫は M：５㎝～７㎝、L：７㎝以上で莢の厚みが１㎝以上で子実の肥大が目立つ前の若さやで、ガクをつけて収穫しましょう。
③結莢適温は 14℃～ 18℃。20℃を超えると生育が悪くなり、25℃以上では草勢が悪くなり、落莢が増加します。５月末までの継続的な出荷を目指し、草勢管理に努めましょう。
④生育初中期はナモグリバエの防除（アディオン乳剤　3,000 倍）、開花期にウラナミシジミの防除（パダン SG 水溶剤　1,500 倍）を実施し、ハスモンヨトウ・うどんこ病等については初発時に防除を実施しましょう。
〈農薬使用の際の注意〉
＊病害虫防除の際は必ず『サヤエンドウ』『未成熟豆類』『野菜類』で登録のある農薬を使用しましょう。
＊収穫前日まで登録のある農薬については、散布後 24 時間以上あけて収穫しましょう。

（担当：農産園芸課　長嶋）

春カボチャ

ポイント 計画を立て適期作業を心がけましょう。

[保温対策]
直播き（3/中下旬播種）の場合、3月下旬頃～4月上旬頃に発芽、苗移植の場合は（3月下旬～4月上旬移植）活着期となりますので、保温に努めましょう。
①トンネル被覆を実施しましょう。
②株元の土寄せやワラの挟み込みを行いましょう。（発芽後・移植時）

[防風対策]
毎年4月には、強風による茎葉の折損や根扱ぎ等で欠株が発生しております。
圃場周辺の防風対策（ネット張り）や強風が予想される時はべた掛けやトンネル被覆を実施し、強風を回避しましょう。

[排水対策]
活着後、気温の上昇に合わせ生育が旺盛になってきます。
しかし、生育初期の根張り不足は生育の低下を招き、減収の要因となりますので、圃場内外の明渠や溝の清掃等を実施し、排水性の向上を図りましょう。

[仕立て方]
直播き→親ツル1本仕立て
苗移植→子ツル2本仕立て

[摘芯・整枝誘引] ～くり将軍の場合～
苗移植の場合は、本葉5枚時に生長点を止める「摘芯」作業を行い、生育の揃った子ツルを2本残します。
その後、着花（メス花）節位6～7節までの脇芽を除去しながら、ツルとツルの間が25～30cm程度の間隔で誘引しましょう。
直播きについては生長点は止めませんので、着花（メス花）節位6～7節まで脇芽を除去しながら、誘引しましょう。
上記作業中、株元及び脇芽のオス花は除去しないで下さい。
※えびすの場合は着花（メス花）節位が、2本仕立て（10～12節）・1本仕立て（12～15節）となりますので、ご注意下さい。

[病害虫防除]
生育初期（4/上～下）……マラソン乳剤（1,000倍）→ウリハムシ
開花始期（4/下～）……ジマンダイセン水和剤（600倍）→疫病（細菌斑点病に効果あり）
※生育が悪い場合は、上記薬剤にキチン酵素（1,000倍）を加用して下さい。

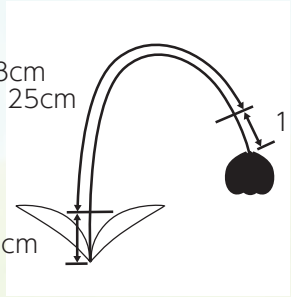
4月の現地検討会（予定）
4月16日㈫　13：30（営農センター）

（担当：農産園芸課　浦川）

にんにく

ポイント 適期の摘芯を行い、玉肥大へと繋げましょう。

〈管理作業〉
4月～5月にかけて玉肥大期を迎えます。収量増に向け下記の点に注意しましょう。
①排水対策…過湿は根腐れの原因となりますので、降雨後に圃場内に滞水しないように排水溝の整備を行いましょう。また極度の乾燥は着色球の発生に繋がりますので乾燥が著しい場合には潅水を行いましょう。
②病害虫防除…大玉で収穫するには玉肥大期に健全な葉を維持することが重要です。さび病対策としてハーモメイト水溶剤（収穫前日迄）を800倍で散布しましょう（展着剤加用）。
③摘芯…抽苔茎が完全に伸びきってから摘芯を行いましょう。にんにくの芽を出荷・販売される方は、農薬の使用基準に注意しましょう。



（担当：農産園芸課　長嶋）

たまねぎ

ポイント 全栽培農家によるべと病防除の徹底をお願いします。

壱岐地域の“べと病”統一対策!!
4月（特に気温が15℃以上になる頃）以降は、たまねぎ“べと病”の発生に好適な気象条件となってきます。**JA出荷用だけでなく直売用や家庭菜園用も含めて必ず**10～20日間隔で薬剤散布を行いましょう。

べと病は、まん延してからの薬剤散布は防除効果が落ちるので予防を主体に防除を行い、発生がみられる場合は速やかに治療効果のある薬剤の散布を行いましょう。特に葉数が増加してからの防除は株全体にしっかりと薬液がかかるように丁寧に散布しましょう（散布量目安　250L/10a　1株当り10ml程度・展着剤加用）。

〈使用薬剤例〉 プロポーズ顆粒水溶剤1,000倍（3回以内　収穫7日前まで）、リドミルゴールドMZ水和剤1,000倍（3回以内　収穫7日前まで）＊成分にマンゼブを含むものは通算5回以内
ランマンフロアブル　2,000倍（4回以内　収穫7日前まで）、アミスター20フロアブル2,000倍（4回以内　収穫前日まで）、ホライズンドライフロアブル2,500倍（3回以内　収穫3日前まで）

べと病以外の病害対策

【白色疫病】
白色の葉枯症（青みを帯びた白色～退色）が葉先を中心に現れ、下垂し、よじれるなどの症状を併発。降雨が連続すると急激に拡大・まん延するので注意。＊上記に記載のべと病対策の薬剤と同様

【ボトリチス葉枯症】
葉身上にかすり状又は長円形の白色の斑点が無数に現れる。べと病とも併発し、肥大停止・腐敗などの原因となる。
＊べと病対策薬剤のうち、プロポーズ顆粒水溶剤及びアミスター20フロアブルについては、ボトリチス葉枯症の治療効果も有り

（担当：農産園芸課　渡邊）

この面に記載の事項についてのお問合せ先は営農センター（45-3805）までお願いします。

まだまだ元気ばい!!

斉藤　静子さん（89）勝本町東触

Q．一番印象の強い思い出は？
A．昔から海が好きで、若い頃、磯にウニやサザエを取りに行ったことが思い出です。

Q．一番の楽しみは？
A．今の楽しみは、ゲートボールです。地域の人と笑いあいながらするのが楽しいです。

Q．元気の秘訣
A．体を動かして、何でも食べて、良く寝ることです！

岩川　広子さん（39）郷ノ浦町小牧東触

出身地：兵庫県
壱岐に定住した年：平成 23 年

Q．壱岐に来る前の壱岐のイメージ
A．島なので海が綺麗そうだなと思っていました。

Q．壱岐に来て驚いたこと
A．動物園でしか見たこと無かった、きじやリスが庭とかにいたことです。

Q．これからの夢
A．壱岐で主人とゆっくり暮らすことです。

みんなのひろば
All Open Space

《表紙紹介》
我が家のあいどるたち

市山　壱都球くん（9）
二千華ちゃん（7）
三日南ちゃん（5）
四惟奈ちゃん（1）
芦辺町諸吉本村触

お父さん：裕紀さん　お母さん：理絵さん

壱都球くんは、何事にも一生懸命で野球を頑張っています。二千華ちゃんは、面倒見が良く、三日南ちゃんは、優しくて妹思い、四惟奈ちゃんは、いつもニコニコ笑顔！家族もその笑顔に癒されているそうです。
「兄妹仲良く、感謝の心を忘れずに過ごしてほしいです。」とご両親。

友だちのわ

里村　泰輔さん（26）
郷ノ浦町東触

元号が変わる今年は新しいことに挑戦します！

松田　優樹さんからバトンタッチ

さわやかさん

資格取得にチャレンジしたいです。

Q．お仕事は？
A．壱岐市役所で働いています。

Q．やってみたいことは？
A．時間が出来たら何か新しい資格を取りたいです。

Q．休みの日は何してる？
A．こどもと過ごしています。

Q．壱岐の好きなところは？
A．食べ物が何でも美味しいところです。

Q．理想の男性は？
A．思いやりのある人です。

南（みなみ）　真紀（まき）さん（30）石田町久喜触
昭和63年6月14日生　O型

われら後継者！

長山佑一郎（ながやまゆういちろう）さん（23）芦辺町中野郷仲触
平成7年4月26日生　B型

教師2年目、これからも頑張ります！

Q．お仕事は？
A．小学校の先生をしています。昼休みに小学生たちと遊んだりして楽しいです。

Q．やってみたいことは？
A．バンジージャンプをやってみたいです。

Q．休みの日は何してる？
A．釣りをしたり、小学生たちのスポーツ大会の応援にいったりしています。

Q．壱岐の好きなところは？
A．海が綺麗なところや人が親切なところです。

Q．農業について
A．家では、牛飼いや米・野菜つくりをしていて手伝いをしています。

Q．理想の女性は？
A．壱岐が好きで、子どもが好きな人です。

営農座談会でのご質問・ご意見

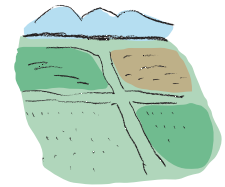
※座談会で頂いたご質問などを抜粋して掲載しております。

Q1 水稲の年度内精算をできるだけ早くしてほしい。

A1 水稲の年度内精算につきましては、従来より組合員皆様から声を頂いておりました。今年度、初めて年度内精算を実施し、3月中旬に精算を完了致しました。今後も、スムーズな年度内精算に取り組んで参りますので、何卒よろしくお願い致します。

Q2 畜産指導員の集約については不便にならないか。

A2 畜産指導員につきましては、現行の支所駐在制度を廃止して、畜産部（家畜市場）に集約することにより、①統一した畜産指導の実施 ②巡回体制の強化による畜産指導の充実 ③事務処理の効率化 ④畜産指導技術の向上と高位平準化 ⑤畜産専門職員の育成 などを図り、生産者の所得向上並びに更なる畜産振興に取り組んで参ります。なお、畜産関連の各種届出や申込みの受付などは、引き続き各支所において対応致しますので、ご理解頂きますよう、お願い致します。



認定農業者訪問活動でのご質問・ご意見

※訪問活動で頂いたご質問などを抜粋して掲載しております。

Q1 後継者対策にもっと取り組んでほしい。また、新規就農者制度利用者の生活が軌道に乗るまでもう少し策を考えるべきでは？

A1 JA独自で平成15年度より新規就農者支援事業、平成22年度より後継者育成事業を創設し、定額の支援金を支給し農業後継者育成に取り組んでおり一定の成果を得ています。

特に新規就農者支援事業につきましては、1年間の農家研修だけでなく、平成31年度より就農支援一体となった研修支援制度として見直します。具体的には、就農計画の熟度・研修の充実（座学）・就農準備・経営開始後の指導強化を図り、ご指摘の通り早期経営安定に向け、関係機関一体となり支援強化を図っていきます。

Q2 圃場環境の良い場所にJAがハウスを建てて、研修生を受け入れ、そのハウスを新規就農者に販売しては？

A2 平成32年運営開始に向け、1年間の新規就農者支援事業修了者を対象に、模擬就農による技術力・経営力研鑽の場として研修支援施設（期間限定の賃貸ハウス＝仮称トライアルハウス）を平成31年度に整備予定です。

新規就農者への販売（譲渡）については、JAがハウス建設⇒貸し出し⇒譲渡に関していくつかの課題もありますが、実現に向け検討します。

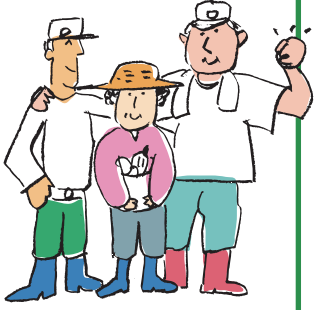
Q3 集落営農組織の園芸作への取り組みに、具体的な対策と強力な指導が必要ではないか。

A3 平成25年より玉ねぎ、平成29年より高菜の加工業務用野菜を導入し、水田フル活用による経営基盤の強化に向け取り組んでいます。

水田フル活用による集落営農法人の園芸振興を図るため、経営所得安定対策事業の産地交付金（転作金）において、JAより新たなメニューを提起し平成31年度より特別振興作物（南瓜・ブロッコリー・加工業務用野菜）を年2作すると10アール当り約4万円増額となり約11万円となります。

また、施設園芸の導入加速化を図るため、多額の投資が必要となるハウスの整備費を集落営農組織でも取り組みやすいように、「簡易リースハウス事業」を平成33年度より実施予定です。実働に向け、平成31年度（2019年度）に実証用ハウスを整備の上、輪作体系・収益性等の検証を開始する予定です。

以上の取り組み等も含め、壱岐農業の主要な担い手である集落営農組織の個々の特性と経営資源を最大に活かしながら経営基盤強化と持続的発展に向け支援強化を図ります。



安心で安全な未来へ「JA壱岐市」からのご案内です

年金受給者または年金受給予定者のみなさまへの特別金利

	スーパー定期貯金（単利型）	定額式定期積金
商品名	「年金定期（まだまだ元気ばい!!）」	「年金積金（まだまだ元気ばい!!）」
商品対象者（提出書類）	当ＪＡにて新たに年金をお受取の方（年金請求書　受取機関変更届） 当ＪＡにて既に受給中の方（受給されている口座の通帳） 当ＪＡに年金のお受取を予約されている方（５年以内に年金受給権が発生する方）（当ＪＡ指定の年金予約票）	
預入（契約）期間	3年 ＊但し満期後は自動継続と致します	5年間
預入（契約）額	・お一人様300万円まで ・新たにお預入頂く資金に限ります	・お一人様契約金額60万円以上 ・年金受給月に２万円以上の口座振替とさせて頂きます
特別金利	年利0.1%上乗せ（店頭表示金利より）	年利0.15%上乗せ（店頭表示金利より）
お申込方法	店頭のみ	
中途解約	・本商品の中途解約は原則として不可と致します。 ・やむを得ず満期日前に解約する場合は、当ＪＡの規程によりお支払い致します。	

さらに
自分の 家族も安心
「引継ぎノート」
プレゼント

JA壱岐市

郷ノ浦支所	☎47-0311
石田支所	☎44-6116
勝本支所	☎42-1190
武生水出張所	☎47-0044
芦辺支所	☎45-2323
本所金融課	☎47-1284

鯉のぼり

お子様の立派な成長を願い、凛々しく
優雅に大空を舞う、大迫力の鯉のぼり。

デラックス金太郎付鯉のぼり6点セット
(吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ)

26 3mセット **35,640円**(税込)

27 4mセット **46,440円**(税込)

28 5mセット **63,720円**(税込)

2019

端午の節句

五月人形・武者のぼり・鯉のぼり

夢を育て、心を育てる。お子様の健やかな成長を願って。

空・ゴールド 6点セット
(吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ)

29 2m団地セット(ポール付) **21,384円**(税込)

30 3mセット **30,240円**(税込)

31 4mセット **36,720円**(税込)

32 5mセット **50,544円**(税込)

33 6mセット **69,984円**(税込)

スタンダード6点セット
(吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ)

34 3mセット **27,000円**(税込)

35 4mセット **34,000円**(税込)

36 5mセット **45,000円**(税込)

団地用鯉のぼりセット
(吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ・ポール)

37 1.5m団地セット **13,608円**(税込)

38 2m団地セット **16,848円**(税込)

あおい団地用鯉のぼりセット
(吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ・ポール)
【ポリエステル・撥水加工】

39 1.2m団地セット **32,400円**(税込)

40 1.5m団地セット **36,720円**(税込)

41 2m団地セット **43,740円**(税込)

格子型

武者のぼり

健やかに、
逞しくなれと
願いを込めて。

武者のぼり

42 5.5m(大巾)2人 **43,200円**(税込)

43 6.0m(大巾)3人 **50,760円**(税込)

44 6.5m(大巾)2人 **47,520円**(税込)

45 7.5m(大巾)3人 **56,160円**(税込)

46 7.5m(大巾)5人 **61,560円**(税込)

47 48 49 50 51

団地サイズ武者のぼり 限定

47 武者絵のぼり **30,240円**(税込)

48 1.7m(黒) **33,000円**(税込)

49 1.7m(紺) **33,000円**(税込)

庭園用武者のぼり 限定

50 2.1m(太閤) **36,720円**(税込)

51 2.1m(トラ) **34,560円**(税込)

杭打ち図面

杭打ちタイプ

オリジナルのぼり 限定

52 6m鯉と龍 **58,320円**(税込)

53 7.5m龍虎 **68,040円**(税込)

52 53

※商品は染めの為、家紋・名前入れに3週間ほどかかります。 ※武者絵のぼりをご注文の際絵柄の指定はお受けできません。 ※武者のぼりは家紋入れ・子供名・掲揚具・ワッパ・フレンジ・サルヒシ・千布付です。

お問い合わせは JA壱岐市資材センター
☎0920-47-6153まで

五月人形も取り扱っています。

※チラシ掲載品以外にも多数展示品ご用意致しております。

※商品の色は印刷の都合上、実際と異なる場合があります。 ※品切れの場合はご容赦下さい。

商品紹介

春野菜の作付時期となりました。

JA では肥料・培土を用途に合わせ
各種販売致しております。

肥　料

壱岐っ肥

40ℓ　**302円**（税込）

壱岐産の完熟たい肥で肥沃な土作りにより旨みが増します。

果菜1号（8-9-8）

20kg　**2,948円**（税込）

ナス・キュウリ・トマト・ピーマン・オクラ等、実を食する野菜専用のバランスの良い配合肥料。

なたね油粕

2kg　**248円**（税込）

遅効性肥料でゆるやかな肥効で長期収穫野菜に最適です。

ばらんす（骨粉+なたね油粕）

2kg　**324円**（税込）

骨粉と油粕をバランスよく配合した有機 100% 肥料。生育がよく美味しい果実・美しい花が育ちます。鉢物の置肥としても利用できます。

グリーン1号（10-8-6）

2kg　**345円**（税込）

有機質肥料と化成肥料をバランスよく配合した肥料で各種作物に安心してご使用頂けます。

ガーデン2号（7-7-7）

2kg　**345円**（税込）

有機質が主成分で微量要素をバランスよく含んでおりどんな園芸作物にも良い効果を現します。

培　土

うえるだ～け

15ℓ　**723円**（税込）

プランター用培養土、苗の生育に必要な肥料成分が入ってます。水はけ水もちが良く根張りが良くなります。

花と野菜の培養土

20ℓ　**410円**（税込）

きれいに咲かせ・美味しく実る。環境にやさしい有機質たい肥配合。

たねまき培土

50ℓ　**2,408円**（税込）

酸度・肥料調整済み培養土です。40 日余りの肥効があり追肥なしで手軽に使用できます。

商品についてのお問い合わせは　**資材課 TEL：47-6153**　まで

JA 壱岐市
ホームページ　http://jaiki.sakura.ne.jp

観光庁長官登録旅行業　第 939 号　㈳日本旅行業協会会員

旅行企画 ㈱農協観光 長崎支店

TEL.095-820-2271

〒 850-0862 長崎市出島町 1-20（長崎県農協会館 1 F）

総合旅行業務取扱管理者：橋田　直朗

長崎県知事登録旅行業者代理業 第9号 JA壱岐市農業協同組合

㈱農協観光代理業 JA 壱岐市旅行センター

お問い合わせは TEL.0920-48-1700

〒811-5132壱岐市郷ノ浦町東触560（JA壱岐市本所 1 F）

総合旅行業務取扱管理者：日高久美子

なるほどJA

JA自己改革のゴールはどこにあるの？

JA 自己改革にゴールがあるのか、と問われれば、答えは「ない」ということになるでしょう。組合員を取り巻く環境は日々変化しています。その中で、求められる事業活動も変化します。それに対応するため、JA（農協）は日々改革をしていかなければなりません。

一つの目標はやはり「JA グループの自己改革」で掲げた「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」であり、それらが目標年において実現できているのか、しっかりと検証することが必要です。

しかしながら、JA はその三つの目標達成のためだけに事業活動を行っているわけではありませんし、政府や規制改革推進会議に言われたからやるということでもありません。

JA グループが掲げている目標はそれぞれ重要ですが、組合員や職員にとっては実感しにくいかもしれません。ですから、自己改革のゴールは、組合員一人一人が、職員とともに日々の営農、暮らしの中で立てた小さな目標、それが解決できたのかどうかで決まるのではないでしょうか。

そのためには、組合員と職員がいっしょになり、自分たちがいま解決しなければならない課題を見つけ、その解決策を考え、実現していく必要があります。自己改革のゴールは、それぞれの組合員、職員が決めていく。そのことが、じつは自己改革のスタートでもあるのです。

文・監修／林国之（北海道大学大学院准教授）
イラスト／オクダマサヨ

JA壱岐市紹介

資材課

いつも御利用ありがとうございます。
皆様方に愛されるようサービスを頑張って参ります。

JA 壱岐市
ホームページ http://jaiki.sakura.ne.jp

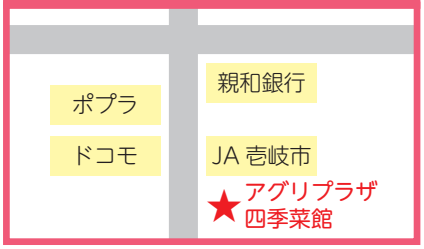
いろをぬって ちょくばいしょへ GO

右の絵に色を塗って、
直売所へちょっぴりプレゼント
をもらいに行こう！

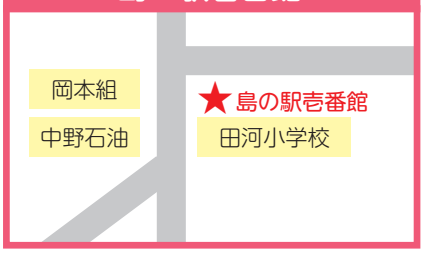
締切……平成31年４月末日

※お一人様１回限り、小学生までが対象です。
※塗り絵は店頭に掲示させて頂きます。

アグリプラザ四季菜館



島の駅壱番館



キリトリ線

おところ　　町	おなまえ
ねんれい　　さい	すきなやさい

主な行事予定

※日程は変更になる場合があります。

4月1日(月)
資材センター棚卸休業（午前のみ）

4月9日(火)～10日(水)
子牛市

4月15日(月)
加工部会通常総会

4月23日(火)
ふれあい友の会通常総会

ポイント2倍
壱番館の日　1日、11日、21日
四季菜館の日　4日、14日、24日

トピックス

時が経つのは早いものでもう４月、新しいスタートの月ですね。私も壱岐に来て１年になります。最初は、道や場所がわからずに取材に行くことも苦労したことを覚えています。

壱岐に来て一番感動したことは、食べ物が美味しいということです。大自然の中で育った新鮮な食べ物は味が良い。その中でも一番印象に残っているのは「壱岐牛」を食べた時です。美味しすぎてこんな肉が存在するのか！　と驚きました。

そんなことを振り返りながら今後、もっと壱岐農業の魅力等の情報発信をしていこうと思います。

ふれあい
◎発行：平成31年3月27日　壱岐市農業協同組合　壱岐市郷ノ浦町東触560番地
◎編集：企画課　TEL.0920-47-1333　FAX.0920-47-1283　◎印刷：㈲正文社印刷所